

都城志布志道路梅北 I C・金御岳 I C間が開通！ 順調に整備が進展

地域高規格道路「都城志布志道路」の整備が順調に進み、都城市側 4 区間目となる梅北 I C・金御岳 I C間 2.5km が開通します。当市は今後も、宮崎県や鹿児島県、関係団体等と一体となって都城志布志道路の整備促進に取り組みます。

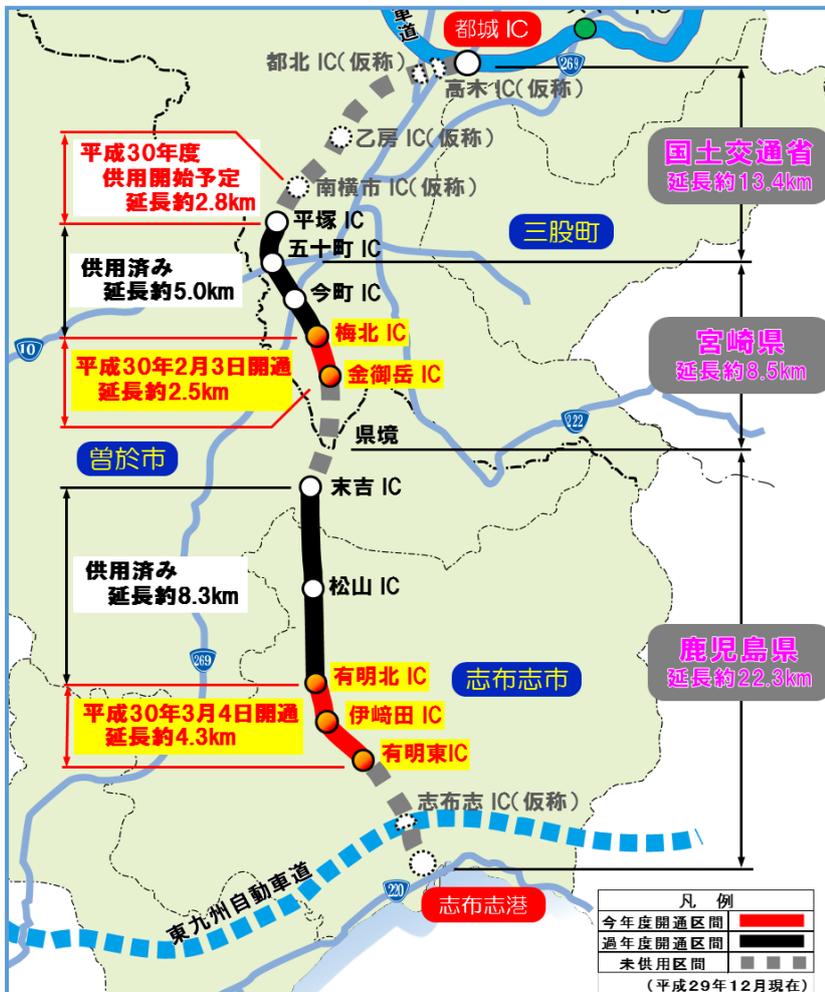
●都城志布志道路開通記念（梅北工区）ウォーキング大会

- ◎日 時 1月20日(土) ・開会式 9:45 ・スタート 10:00
- ◎集合場所 梅北 I C
- ◎コ ー ス 都城志布志道路梅北 I C・金御岳 I C間往復約 5 km

●都城志布志道路 梅北 I C・金御岳 I C間 開通式

- ◎日 時 2月3日(土) 10:00
- ◎場 所 開通式：梅北小学校体育館 通り初め式：金御岳 I C付近

●都城志布志道路の整備状況



◎平成 29 年度供用区間

- ①梅北 I C・金御岳 I C
延長：約 2.5 km
- ②有明北 I C・伊崎田 I C
延長：約 2.2 km
- ③伊崎田 I C・有明東 I C
延長：約 2.1 km
全体供用率は 46%

◎平成 30 年度供用区間

- ①平塚 I C・南横市 I C（仮称）
延長：約 2.8 km
全体供用率は 52%

●関連情報 ※平成 29 年度中の鹿児島県側の開通区間

都城志布志道路有明北 I C・有明東 I C間 開通式

- ◎日時 3月4日(日) 10:00～ ◎場所 有明地区公民館

【問い合わせ】 都市計画課 23-2762

都城市自治公民館加入及び活動参加を促進する条例を制定！

平成 29 年 12 月施行

近年の人口減少や少子高齢化に加え、生活様式や価値観の多様化などの影響から、自分の住む地域に対する住民の関心や互いの繋がりが希薄化しているといわれています。

暮らしやすい地域社会を形成し、大規模自然災害の発生に備えるなど安全・安心なまちづくりを進めるためには、地域住民の自治公民館加入と活動参加の促進に取り組む必要があります。

このため、当市では「都城市自治公民館加入及び活動参加を促進する条例」を制定しました。今後、地域住民が支え、助け合いながら「すこやかに生活できるふるさと」づくりを推進していきます。

●基本理念（第3条 抜粋）

- ・支え合い、助け合いの精神に基づいて、地域住民相互のつながりを強めます。
- ・自治公民館への加入や活動参加については、地域住民の多様な価値観及び自主性が最大限に尊重されます。
- ・地域住民、自治公民館、事業者及び市は、それぞれの役割を認識し、お互いが理解し、連携を図り、自治公民館への加入及び活動参加の促進について協働します。

●明確にした4者の役割

◎地域住民

- ・地域で安心して快適に暮らすために、自治公民館が担う重要な役割を認識し、加入及びその活動に参加するよう努める

◎自治公民館

- ・地域住民が自治公民館活動の重要性を十分に理解できるよう自治公民館活動の意義や内容を説明し、地域住民の自発的な加入が促されるよう努める
- ・地域住民や事業者が自主的・積極的に参加しやすくなるよう努める
- ・活動情報を積極的に地域住民に提供するよう努める

◎事業者

- ・地域社会の一員として、地域の自治公民館活動に参加し、協力するよう努める
- ・従業員の自治公民館への加入や活動参加に配慮する
- ・住宅の建築や賃貸等を行う事業者は、住宅に入居しようとする住民に自治公民館への加入啓発に関する情報を提供するよう努める

◎都城市

- ・地域住民の自治公民館への自発的な加入や自治公民館の円滑な運営を促進するために必要な支援を行うよう努める
- ・自治公民館に対する地域住民の理解と関心を深め、自治公民館の活動への地域住民の一層の参加を促進するため、広報活動、啓発活動など必要な支援を行うよう努める

【問い合わせ】 コミュニティ文化課 電話：23-7146

伊調馨選手が指導！「モンゴル・日本レスリング交流会」

当市は、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、モンゴル国のホストタウンに承認されています。今回、ホストタウン推進事業の一環として、モンゴル国との国際交流の輪を広げるとともに、オリンピック・パラリンピック開催の機運を高めるため、国内トップアスリートとモンゴル国選手らを招いたレスリング交流会を実施します。

※ホストタウン

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、参加国や地域との人的、経済的、文化的な相互交流を図る地方自治体。平成29年12月11日現在の全国のホストタウン登録数は、211件（複数の地方自治体による共同申請があるため団体数は282）。相手国・地域数は82となっています。

●モンゴル・日本レスリング交流会

国内トップアスリートとモンゴル国選手を招聘、県内の高校レスリング部員等も参加し合同技術講習会等を実施、一般公開します。

【モンゴル国からの参加】 エルデネバートル団長など6人

【日本の参加選手】

①伊調 馨選手（総合警備保障（ALSOK）所属）

女子 58kg 級。2004～2016年オリンピック4大会連続で金メダル獲得したことが評価され、国民栄誉賞を受賞。

世界選手権大会 10回優勝。全日本レスリング選手権大会 12回優勝

※2月10日（土）午後の部（13:30～16:00）に参加予定



②松永 共広コーチ（学校法人 神奈川大学 レスリング部）

男子 55kg 級。2008年の北京オリンピック銀メダル、アジア選手権大会優勝、2004～2007年全日本レスリング選手権大会連続優勝（全5回優勝）

※2月9日（金）～11日（日）に参加予定



【レスリング交流会、関連行事日程】

期日	活動内容	場所
2/9 （金）	16:30～16:40 モンゴル・日本（松永コーチのみ） 選手歓迎セレモニー	市役所1階 ロビー
2/10 （土）	10:00～10:15 モンゴル・日本レスリング交流会開会式 10:15～12:00 合同技術講習会Ⅰ（講師：松永コーチ） 13:30～16:00 ミニトークショー&技術講習（講師：伊調選手）	南九州大学 都城キャンパス 体育館
2/11 （日）	10:00～12:00 合同技術講習会Ⅱ（講師：松永コーチ） 12:00～12:30 交流会（写真撮影）	

※モンゴル国の選手は、2月7日（水）夜～2月14日（水）朝まで当市に滞在。レスリング交流会以外の日程では、日本文化体験などをする予定です

【問い合わせ】国際化推進室 電話：23-2295

「パックンマックンのな～るほど日本 in 都城」を開催！

Packun Mackun
in Miyakonojo City

入場無料

2/17 土

14:30-16:00 (開演 14:00)

都城市総合文化ホールMJ 中ホール

パックンマックンのな～るほど日本!! in 都城

日本ができる、世界からの観光客へのおもてなしとは?!

お申込み・お問合せは
コチラ

お申し込み・お問合せ先
URL: <https://ws.formzu.net/fgen/S71777583/>

お席に限りがありますので必ず事前にお申し込みください。
満席の場合は参加申込日を優先させていただきます。

主権：宮崎県都城市みやこんじょPR課 事務局：株式会社リクルートホールディングス ジャらんリサーチセンター

海外からの観光客が年々増加する日本。東京オリンピックをひかえ、今後も大勢の外国人観光客の訪日が見込まれています。その流れは、必ず、当市にもやってきます。

そこで今回、テレビ等で活躍し、外国人からみた日本（日本人）に因んだ公演を数多く手掛けているパックンマックンを講師に、楽しく学べる「インバウンド講座」を開催します。

外国人であるパックン（パトリック・ハーランさん・アメリカ）の目線で「日本ができる、世界からの観光客へのおもてなし」をテーマに、マックン（吉田真さん）と繰り広げる絶妙トークは必見です。

●出演

パックンマックン

●日時

平成30年2月17日（土）

開場 14：00 開演 14：30 終了 16：00（予定）

●会場

都城市総合文化ホールMJ 中ホール

●料金

無料 ※要事前申し込み

●申込方法

下記 URL または QR コード（チラシ掲載）

URL：<https://ws.formzu.net/fgen/s71777583/>



●主催 都城市

●事務局 株式会社リクルートホールディングス ジャらんリサーチセンター

【問い合わせ】 都城市みやこんじょPR課 電話 23-2615

平成 28 年度実施分マニフェストの外部評価結果

当市は、マニフェストに記載された施策に係る各部局の取り組みの達成度について、評価の透明性と客観性の向上を目的に、外部評価を実施しています。今回、池田市政 1 期目 4 年間の総括となる外部評価結果をまとめましたので公表します。

●評価結果 平均点 88.65

78.14 (25 年度) ⇒ 79.37 (26 年度) ⇒ 83.50 (27 年度) ⇒ 88.65 (28 年度)

●マニフェスト評価委員

委員長 宮内 孝 氏 (南九州大学人間発達学部教授)

副委員長 小山 大介氏 (宮崎大学テュアトラック推進機構准教授)

委員 爲山 高志氏 (財) みやぎん経済研究所 (常務理事)

●参考：8 大項目にかかる委員の意見の一部と平均点

①安心安全なまちづくり (委員平均点数 90.00)

多くの事業が目標を達成。北消防署移転建設事業や自主防災組織の結成は、今後の取り組みをハード・ソフト両面から補強する重要な事業であり、高く評価できる。

②農林畜産業支援 (平均点数 88.33)

新規就農、担い手育成、6 次産業化などほとんどの事業で目標を達成。いずれの事業においても、担い手 (新規、後継者) の確保が課題であり、その有効な方策は所得向上では。

③地場産業支援 (平均点数 88.33)

中心市街地空き店舗対策事業や商店街振興イベント開催費補助金、地方創生加速化交付金事業において成果が生まれつつある。雇用創出の中核である新工業団地整備事業と企業立地促進奨励措置、企業誘致促進事業についてはこれまでの取り組みが大きな成果を上げている。

④人創りのための教育支援 (平均点数 88.67)

いずれの事業も着実に進展。学校運営協議会の取り組みは、学校教育の充実に寄与。今後、まちづくり協議会などの地域団体と学校運営協議会との連携した取り組みの在り方を検討すべき。

⑤スポーツ・文化活動支援 (平均点数 85.50)

スポーツ合宿誘致は、増加傾向にあり、宿泊先の確保と住民による公園利用とのバランスが重要。幼少期に本に親しむことが、その後の学ぶ姿勢に大きな影響を与えるので、本に親しむ環境づくりに関する事業が、より一層拡大することに期待。

⑥医療・福祉・子育て支援 (平均点数 89.00)

各種事業が、着実に成果を上げている。都城市郡医師会病院の移転で、救急搬送時間の短縮が実現。児童クラブなどのアフタースクールの環境整備が図られ、大きな成果を上げている。

⑦行財政改革 (平均点数 89.67)

職員定数適正化、財政運営の健全化など着実に成果を上げている。行政のスリム化を図る一方、まち協などの地域組織を中核とした市民の自立した取り組みがより活性化することを期待。

⑧新たな取り組み (平均点数 89.67)

ふるさと納税事業の成果は絶賛に値。その劇的な増加は、市内製品の販売額や都城市の PR 活動だけでなく、地元事業者にセーフティーネットを提供し、市財政にも大きく貢献。

【問い合わせ】 総合政策課 電話 23-7161